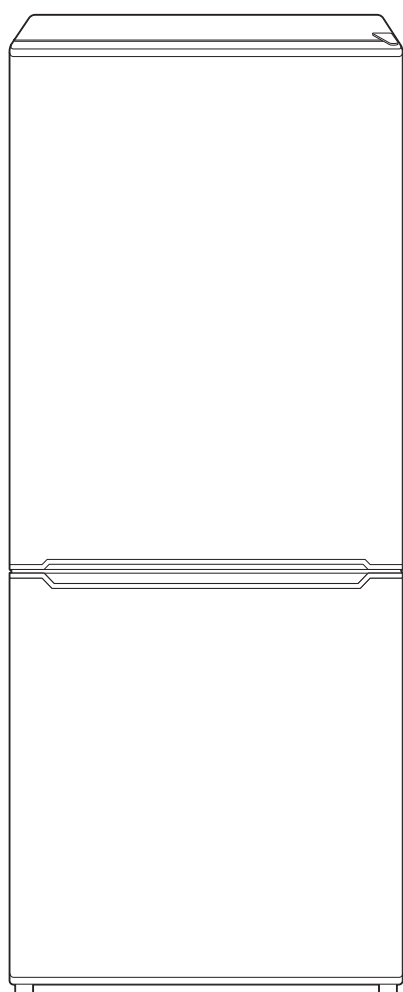




冷凍冷蔵庫 YFR-D170

取扱説明書

保証書付



家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

もくじ

- 安全上のご注意……………①～③
- 各部のなまえ……………④
- 設置の方法……………⑤
- 使いかた……………⑥～⑩
 - 使う前の準備……………⑥
 - 温度調節について……………⑦
 - 食品の上手な入れかた……………⑧
 - 霜取り……………⑨
 - 氷の作りかた……………⑨
 - ホームフリージングのコツ……………⑩
- お手入れのしかた……………⑪
- こんな時は？……………⑫
- 安全にお使いいただくために……⑬～⑭
- 故障かな？と思ったら……………⑮
- 保証とアフターサービス……………⑯
- おもな仕様……………⑰
- 保証書……………裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- ・このたびは、弊社冷凍冷蔵庫をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

- ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

表示の意味



警告

この表記を無視して誤った取り扱いをすると、死亡や重傷など、人体への重大な損傷が起きる可能性がある内容を示しています。



注意

この表記を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷または中程度の損傷を負う可能性がある内容および物的損傷が起きる可能性がある内容を示しています。

してはいけない禁止の記号



禁止



水場での
使用禁止



分解禁止



接触禁止

しなければならない必ず実施の記号



必ず実施



電源プラグを
コンセントから抜く



アース線を
接続する



警告

- ・アース接続を必ずしてください。
漏電や故障の時、火災や感電の原因になります。



アース線を
接続する

- ・アース線は、水道管・ガス管・電話線および避雷針には取り付けないでください。
火災や感電の原因になります。
アースの取り付けは販売店にご相談ください。



アース線を
接続する

- ・流し場などの水場では使用しないでください。
ショートにより、火災や感電の原因になります。



水場での
使用禁止

- ・コンセントは交流100V、定格容量15A以上のものを単独でご使用ください。
また、タコ足配線やテーブルタップは使用しないでください。
他の器具と併用するとコンセントの異常発熱により、火災の原因になります。



必ず実施

- ・電源コードを無理に曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
コードが傷つき火災や感電の原因になります。
電源コードが傷ついた場合は使用をやめ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口に交換をご依頼ください。



禁止

- ・製造業者が推薦するもの以外の、除霜を速めるための機械的な器具、その他の手段を用いないこと。



禁止

安全上のご注意

⚠ 警告

- ・電源コードは熱器具に触れないようにしてください。

コードが傷つき火災や感電の原因になります。

電源コードが傷ついた場合は使用をやめ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口に交換をご依頼ください。



禁 止

- ・電源コードや電源プラグが痛んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

火災や感電の原因になります。



禁 止

- ・電源プラグを冷蔵庫で押しつけないでください。

電源プラグが傷つき、火災の原因になります。



禁 止

- ・電源プラグは、ほこりをとり、刃の根元までしっかりと差し込んでください。ほこりが付着したり、不十分な差し込みは火災の原因になります。



必ず実施

- ・コードを抜くときは必ず電源プラグを持って抜いてください。

コードが傷つき火災や感電の原因になります。

電源コードが傷んだ場合は使用をやめ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口に交換をご依頼ください。



必ず実施

- ・濡れた手で、電源プラグにさわらないでください。

感電の原因になります。



接触禁止

- ・冷蔵庫の上に水の入った容器を置かないでください。

水がこぼれた場合、電気部分の絶縁が悪くなり、火災や感電の原因になります。



禁 止

- ・冷媒回路を破損しないでください。



禁 止

- ・可燃性スプレーを近くで使わないでください。

引火し、火災ややけどの原因になります。



禁 止

- ・ガス類、アルコールなど引火のしやすい物はいれないでください。

爆発し、火災ややけど、ケガの原因になります。



禁 止

- ・医薬品や学術試料はいれないでください。家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。変質の原因になります。



禁 止

- ・庫内灯の交換やお手入れの際は、安全のため電源プラグを抜いて行ってください。感電・ケガの原因になります。



必ず実施

- ・分解、修理、改造は絶対にしないでください。火災・感電・(異常動作による)ケガの原因になります。



分解禁止

- ・ガス漏れに気づいたら、冷蔵庫やコンセントには触れずにガスの元栓を閉め、窓を開けて換気をしてください。

引火爆発し、火災ややけど、ケガの原因になります。



必ず実施

- ・地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処理をしてください。振動により冷蔵庫が転倒し、ケガの原因になります。



必ず実施

- ・冷蔵庫を廃棄する際は、お買い上げの販売店にご相談ください。家電リサイクル法により、リサイクルが必要です。廃棄まで保管するときは、幼児の閉じ込めの恐れがある場合は、ドアパッキンを外してください。



必ず実施

- ・冷蔵庫内部で電気機器を使用しないでください。



禁 止

安全上のご注意

⚠ 警告

- ・ 取り扱いに不慣れな方やお子様だけで使用しないでください。
あやまって庫内に閉じ込めのおそれがあります。



禁止

⚠ 注意

- ・ 床が丈夫で水平なところに据え付けてください。
不安定なところに据え付けますと、ドアの開閉などで冷蔵庫が倒れ、ケガの原因になります。



必ず実施

- ・ 冷凍室の食品・容器（特に金属性のもの）や冷却器に濡れた手で触れないでください。
凍傷の原因となります。



接触禁止

- ・ 冷凍室にビン類を入れないでください。
中身が凍って割れ、ケガの原因になります。



禁止

- ・ 保冷剤を入れる時は、袋の破れたものは入れないでください。
中身が漏れると、さびや故障の原因となります。



禁止

- ・ 食品を棚より前に出さないでください。
ドアが閉まらなくなったり、ドアポケットに入れたビン割るなど、ケガの原因になります。



禁止

- ・ 長時間使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災の原因になることがあります。



電源プラグを
コンセントから抜く

- ・ 冷蔵庫を運搬する時には、下部前脚と背面上部をしっかりと持って運搬してください。
他の部分を持つと、ケガの原因になります。
また横に倒さないように運搬してください。



必ず実施

- ・ 小物ポケットに、背の高いビン類や缶類を立てて入れないでください。
落下して、ケガの原因になります。



禁止

- ・ 冷蔵庫背面の機械部分に、手を触れないでください。
発熱部があり、やけどの原因となります。



接触禁止

- ・ 冷蔵庫の底面に手を入れないでください。
冷蔵庫の底面には鉄板があり、ケガの原因になります。



禁止

- ・ この機種は可燃性ガス(R600a)を冷媒ガスとして使用しています。
(使用量は取扱説明書のおもな仕様と冷蔵庫内部のラベルに記載されています)
製品の扱い時には破損されないように十分気をつけてください。
冷却パイプから冷媒ガスが漏れる場合、発火等の恐れがあります。
冷蔵庫周辺には発火性物質等の火の元を避けてください。
また、引火性物を庫内に保存しないでください。
発火可能性を減らすためには冷蔵庫は最小でも下記の設置空間は必要になります。
(R600aの量が8gに対して1m³)
冷蔵庫の周辺は十分な空間を設けてください。



<もしものときには>



指示

- 異常や故障が発生したときは電源プラグを抜き、運転を中止してください。
火災・感電・ケガ・やけどの原因になります。お買い上げの販売店にご連絡ください。
※異常・故障の例
電源コード・プラグが異常に熱い、電源コードに深いキズや変形がある、焦げくさいにおいがする、
冷蔵庫床面にいつも水がたまっている、ピリピリと電気を感じる
- 可燃性ガス（プロパンガス・都市ガスなど）もれがあったときは冷蔵庫に触れず、窓を開けて換気してください。
電気接点の火花で引火爆発し、火災・ケガ・やけどの原因になります。

各部のなまえ

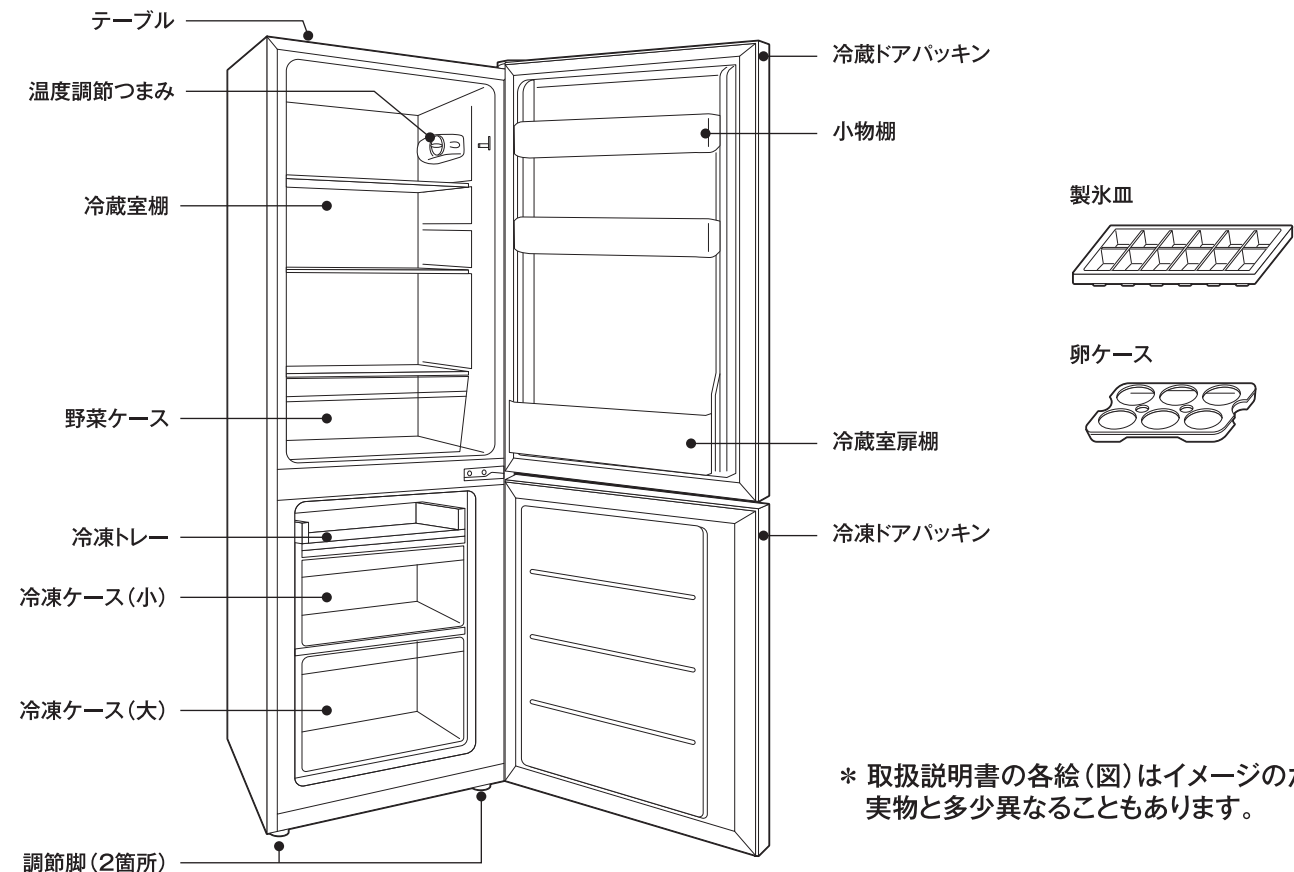
⚠ 警告

上に重いものや水の入った容器を置かないでください。扉の開閉で落下し、ケガをすることがあります。

また、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電火災の恐れがあります。

重いものや部分的に荷重のかかるものをのせるときは、冷蔵庫下部全面に板を敷いてください。

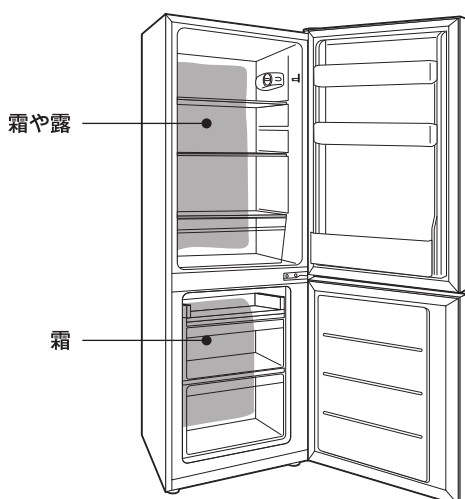
やかんなど、熱いものはのせないでください。(耐荷重30kg、耐熱温度100℃)



* 取扱説明書の各絵(図)はイメージのため、実物と多少異なることもあります。

霜取りについて

この冷蔵庫は、庫内壁面を直接冷やす冷却方式(直冷式)のため、霜が付きます。



	霜が付く場所	霜取り
冷蔵室	奥の壁面	霜取りの必要はありません。 ●圧縮機が止まると、毎に自然に溶け、蒸発皿に排水されます。 ●ドアの開閉が多い時や高温多湿時は霜の量が増え、完全に溶けずに霜が残ることがあります。 ●いったん溶けても流れ落ちずに再凍結したり、流れた跡が凍結したりすることもあります。
	側面、底面、天面、奥の壁面	●5mmほどの厚さになったら、霜取りしてください。 ●霜がたまると冷えにくくなります。(9ページ参照)

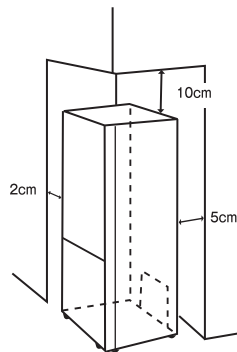
設置の方法

⚠ 警告

1 風通しがよい場所に設置してください。

・風通しがよい場所に、冷蔵庫側面は2cm、後ろ側は5cm、上部は10cm以上離して設置してください。

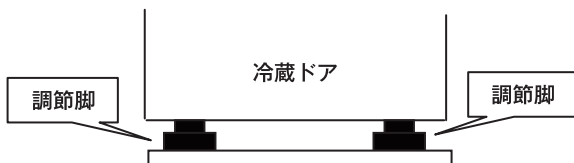
・（注意）騒音防止のために後ろ側を必ず5cm以上離して設置してください。



2 床が固く、平坦な場所に設置してください。

・不安定な場所は振動や騒音の原因になります。冷蔵庫が揺れるときは高さ調節脚を回して、安定させてください。

・カーペットの敷かれた柔らかなところ等に設置するときは冷蔵庫の脚に固い板を敷いてください。直接設置すると冷蔵庫の底、特に圧縮機等の高温部が床に触れ、カーペット等の変色の原因や冷蔵庫の設置が不安定で倒れる恐れがあります。



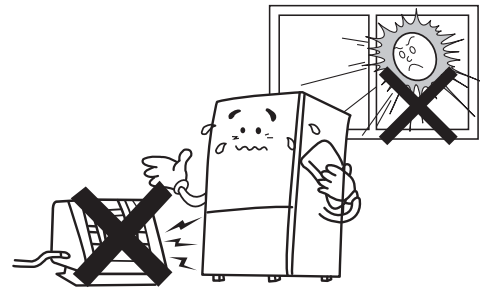
水平に固定する

調節脚（前側2箇所）を回して、冷蔵庫を安定させてください。



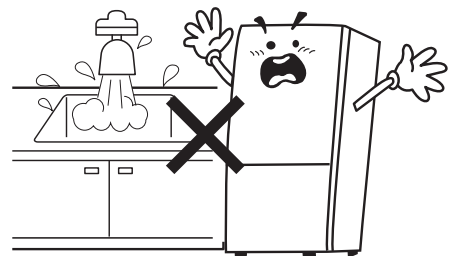
3 熱を受ける場所に設置しないでください。

・日光を直接受ける場所や、コンロ、ストーブの近くに設置した場合、冷蔵庫が熱を受け冷却性能が落ちますので、設置しないでください。



4 水気や湿気がある場所には設置しないでください。

・水道や流しの水が飛ぶ場所や、湿気の多い場所は漏電の危険があり、また、老朽の原因となりますので、設置しないでください。



使いかた

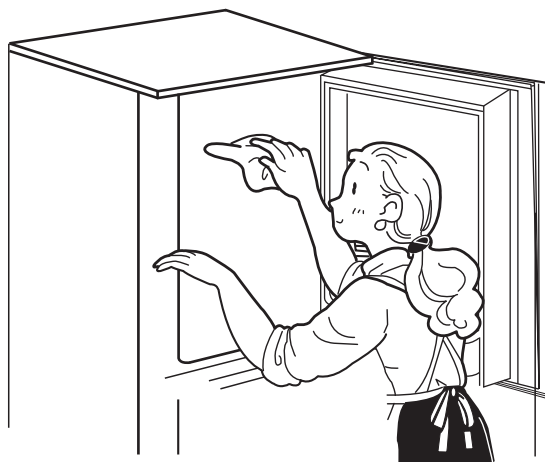
使う前の準備

1 正しく設置する

2 庫内を掃除する

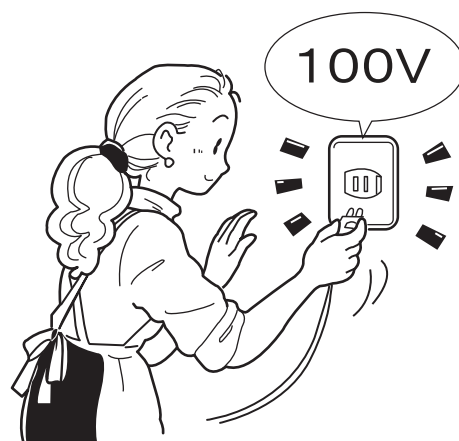
固く絞ったやわらかい布で拭き取り、最後に乾拭きして水分を取り除いてください。

使い始めはプラスチックなどの臭いがしますが、ご使用するにしたがって消えます。



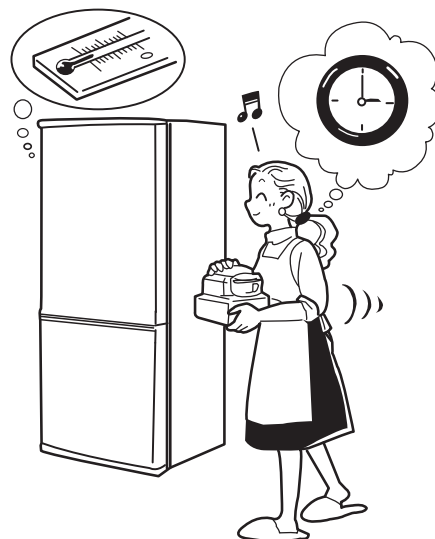
3 電源プラグをコンセントに差し込む

定格15A以上のコンセント単独で使用してください。他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して、発火することがあります。



4 2～3時間運転し、庫内が冷えてから食品を入れる

放熱パイプを内蔵し、露付き防止をしているため、本体の表面が熱くなることがあります。特に使い始めや夏場は熱くなりますが、異常ではありません。



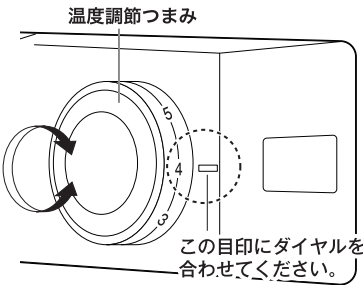
使いかた

注意

ご使用中、冷凍室ドアを強く閉めた時、冷凍室ドアの開閉が重くなる事がありますが、これは異常ではありません。庫内が十分に冷える時には内部の空気圧力が低くなるためにドアの開閉が重くなります。

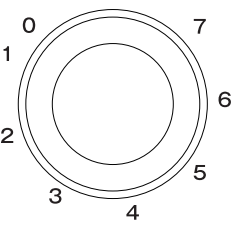
温度調節について

温度調節は冷蔵室の温度調節ダイヤルで行います。
通常は【4】の位置でお使いください。



⚠ 注意

温度調節つまみを【6～7】で長時間使用しないでください。庫内の食品が凍結することがあります。

温度調節 	冷却度	ダイヤルの位置	庫内温度	使いかた
	↑ 強冷 ↓ 弱冷	【5～7】	【4】より2～3℃ 低くなる	・夏など周囲温度が高い時 ・急いで食品を冷やしたい時
		【4】	冷蔵室／約3℃～6℃ 冷凍室／約-18℃	・通常使用時
		【1～3】	【4】より2～3℃ 高くなる	・あまり冷やす必要がない時 ・冷えすぎる時
		【0】	使用中止	・手動霜取り

- 目盛りを【6～7】で長時間使用すると、庫内の食品が凍結することがあります。
・長時間【6～7】で使用すると、庫内温度が氷点下に下がることがあります。
・急いで冷やしたい時は、目盛りを【6～7】に設定し、使用後は必ず【4】に戻してください。
- 製氷皿はプラスチックですので、製氷時間が長くなります。（使用状況により異なります）
- ジュースなどの糖分の多いものは凍るまでに時間がかかります。
- 温度や湿度の変化やドアの開閉が多いときは霜が多く付くことがあります。
- 野菜・果物やニオイの強いものは、必ずラップしてください。
- 柑橘類の果物を切ったり、皮を剥いて保存する時は、必ずラップやポリ袋に包んでください。そのまま棚の上やケース、ポケットなどに置くと、柑橘類の精油成分でプラスチックが変色することがあります。
- 塩気の多い食品は必ずラップやポリ袋で包むか、密閉容器に入れて庫内の壁面や床に直接触れさせないでください。

<冬季など周辺温度が低いとき>

- 周囲温度が5℃近くになると、冷凍室は十分に冷えなくなります。
（周囲温度約5℃で-13℃程度まで上昇し、アイスクリームがやわらかくなる場合があります）
- 周囲温度が5℃以下の時は、冷蔵室内の食品が凍ることがあります。
（【1】よりにしてください。凍りにくくなります）
- 豆腐など水分の多い食品を棚の奥に置いた時も凍る場合があります。（棚の手前に置いてください）

使いかた

食品の上手な入れかた

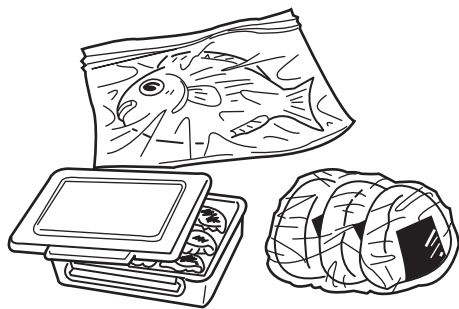
● 熱いものは冷ましてから入れる

熱いまま入れると、庫内の温度が上がってしまい、他の食品に悪い影響を与えます。



● 密閉して入れる

ラップや密閉容器を使えば、ニオイも移らず乾燥も防げます。



● 長期保存する冷凍食品やアイスクリームは冷凍ケースに入れない

冷凍ケースは、ドアの開閉により、温度が上がります。

● 飲み物や食品は長期間保存しない

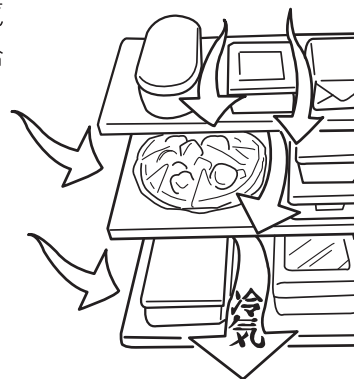
炭酸飲料水、ジュース等の飲み物、または、密封容器の食品は賞味期間内でもフタを一度開けると空気が入り、酸化しやすくなる可能性がありますので長期間保存しないでください。

(酸化による圧力が上昇して容器が破裂することもあります。)

● 本製品は家庭用の冷凍冷蔵庫ですので家庭用以外には使用しないでください。

● すきまをあけて入れる

つめすぎると、冷気の流れが悪くなり、冷却力が低下します。



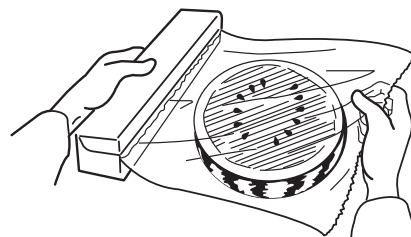
● 一度解凍した食品は再度冷凍しない

味が落ちるだけでなく、衛生的にもよくありません。



● 野菜類、果物類は野菜ケースへ

ラップなどで包むとより乾燥しにくくなります。



使いかた

霜取り

冷凍室内に大量の霜がつくと、冷却力が低下します。定期的に、早めに霜取りを行ってください。霜が5mm程度になったら、霜取りを行ってください。また、多量の霜の場合、溶けた水が冷凍室内で受け切れず、あふれ出る恐れがあります。



警告

庫内壁面に付いた霜は、刃物やアイスピックなど鋭利な金属で取らないでください。
万一、傷を付けたときは窓を開けて換気してください。
※発火、爆発、ケガの原因になります。
※庫内壁面の内部には、冷却器が内蔵されています。

1

温度調節ダイヤルを【0】にし、電源プラグを抜き、冷凍室のドアを開ける

【0】にしたら、5分以上待ってから戻してください。すぐに戻すと圧縮機に負担がかかり、故障の原因になります。

2

冷凍室内の中身を取り出し、他の冷凍庫に移す

冷蔵室は開けないでください。

3

霜が溶けたら冷凍室内に溜まった水を拭き取る

霜が溶ける時間は、周囲温度により異なります。

4

温度調節ダイヤルを戻し、電源プラグを差し込む

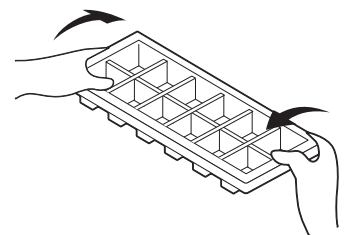
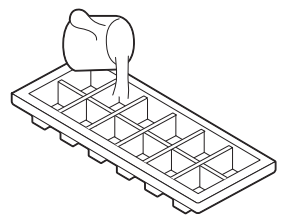
庫内が冷えたら、ケースと食品を戻す。

氷の作りかた

1

製氷方法

1. 製氷皿に8割くらい水を入れてください。
2. 製氷皿を冷凍室に置いてください。勢いよくドアを閉めると製氷皿から水がこぼれる場合があります。
温度調節ダイヤルを【6～7】に合わせれば、より一層早く製氷ができます。
製氷が終わりましたら、ダイヤルを【5】に戻してください。



2

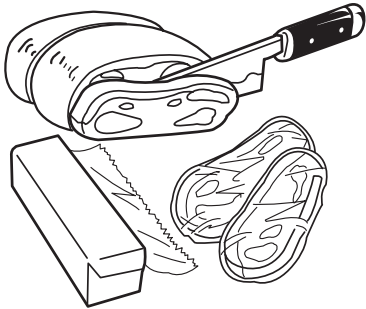
氷の取り出しかた

両手で製氷皿を下へ向けて何度かひねってください。氷が落ちます。

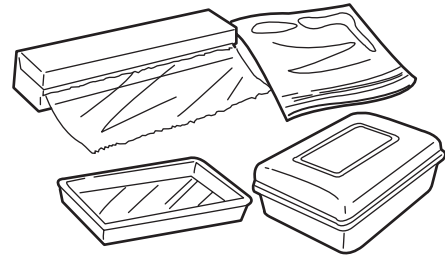
使いかた

ホームフリージングのコツ

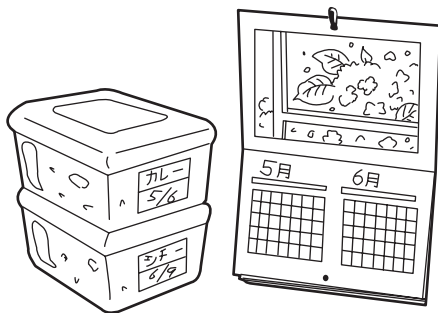
● 使う分ずつ小分けする



● ラップや密閉容器を使って密閉する



● 食品名と日付をメモする



● 一度解凍したものは再冷凍しない



● 冷凍中はなるべくドアを開けないようにする

冷凍に向かない食品

生のいも類（じゃがいも、さつまいもなど）、牛乳、ゆで卵、厚焼卵、マヨネーズ、豆腐、こんにゃく、かまぼこ、生の筍、ごぼうなど。



● 飲み物や食品は長期間保存しない

炭酸飲料水、ジュースなどの飲み物、または密閉容器の食品は賞味期間内でもフタを一度開けると空気が入り、酸化しやすくなる可能性がありますので、長期保存しないでください。

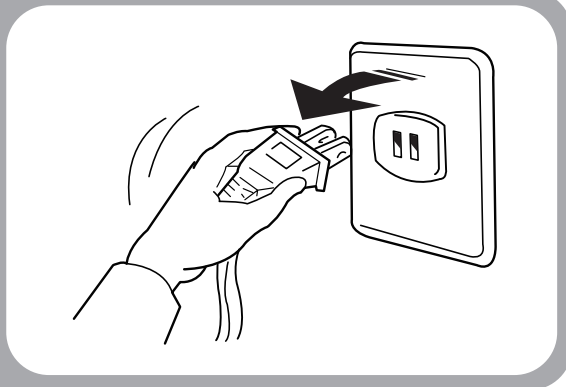
（酸化により圧力が上昇して容器が破裂することもあります。）

● また、本製品は家庭用の冷凍冷蔵庫ですので、家庭用以外には使用しないでください。

（万一の故障の際、保証期間内であっても有償扱いとなります。また食品などの補償もいたしません）

お手入れのしかた

- ・冷蔵庫を末永くお使いいただくため定期的にお手入れをしてください。
- ・安全のため、必ず電源プラグを抜いてからお手入れをしてください。



1 固く絞った柔らかい布で拭いてください。

2 汚れがひどいときは、中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いてください。



3 中性洗剤を使った後は、水拭きして拭きとってください。

1. 後ろ側	冷蔵庫の後ろはゴミやほこりがたまりやすいので、清掃してください。
2. 外側	柔らかい布で拭いてください。汚れのひどい場合は中性洗剤で拭いた後、水で拭き、最後に乾いた布で拭いてください。
3. 内部プラスチック	汚れがひどい時や、悪臭がする時は中性洗剤で拭いてください。
4. 野菜ケース	時々、水で洗い乾燥させてから使用してください。
5. 蒸発容器 ※冷蔵庫の背面にあります。	1. 1ヶ月に1度、きれいに洗ってください。ほこりがたまると霜の溶けた水が蒸発しにくくなり、悪臭の原因になります。 2. 清掃した後は、後面の圧縮機の上にセットしてください。
6. ドアパッキン	中性洗剤でよく拭き、常に清潔にしてください。調味料やジュースなどが付着した状態で使用しますとドアパッキンが劣化します。特に下部分は汚れやすいので注意してください。ドアパッキンが触れる冷蔵庫内部と下部分も忘れず清掃してください。
7. 排水口	時々、つまようじなど棒状のもので掃除をしてください。詰まると、庫内に水が漏れます。

● ご注意 ● ● ● ●

- ・ 直接水をかけないでください。漏電や故障の原因となります。
- ・ アルカリ性や酸性の洗剤、みがき粉、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ・ 熱湯、たわし、化学ぞうきんなどは使用しないでください。



こんな時は？

停電の時	停電が予告された時 ・ 停電の1～2時間前には温度調節ダイヤルを【6～7】に合わせてください。 ・ 冷蔵庫の内部の温度を高めますので、新たに食品を入れないでください。 急に停電した時 ・ ドアを開閉しなければ、約1時間は庫内温度をほぼ保つことができます。
冷蔵庫を移動する時	・ 必ず電源プラグを抜き、コードを後ろ側で束ねて整理してください。 ・ 冷蔵庫内部の食品を取り出し、冷却器の霜を除霜してください。 ・ 慎重に移動してください。(ドアや取っ手をつかんで移動しないでください。)
引っ越す時	・ 横に倒して運搬しないでください。 横に倒すと圧縮機が故障する恐れがあります。
冷蔵庫を長期間使用しない時	・ 電源プラグを抜き、冷蔵庫の中をきれいに清掃してください。 ・ 冷蔵庫のドアを開放し、2～3日間は乾燥させてください。(カビやいやなニオイを防止するために必要です。) ・ コードは冷蔵庫の後ろ側に束ねて整理してください。
冷蔵庫を廃棄する時	・ 冷蔵庫を廃棄する時はお買い上げの販売店にご相談ください。リサイクル券(リサイクル料金)と収集運搬費用が別途必要になります。  警告 ドアパッキンを外してください。 また幼児が遊ぶ場所に放置しないでください。 幼児が閉じ込められる危険があります。 2001年4月より家電リサイクル法が施行されております。お客様がご使用済の冷蔵庫を廃棄する場合、収集・運搬料金と再商品化などの料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められております。

安全にお使いいただくために

1 タコ足配線をしないでください。

タコ足配線をしますと、故障や火災の原因になります。

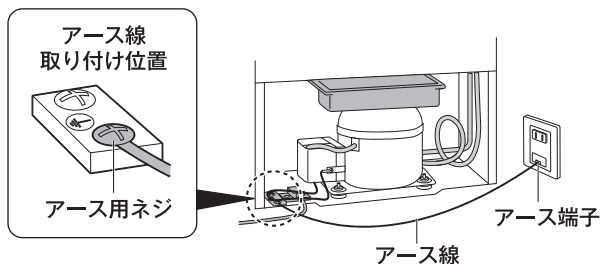
2 アース接続してください。

漏電による感電事故を防止するために必要です。

- ・電源コンセントにアース端子がある場合
アース線（市販）を使い、背面下部のアース取り付けネジ（⚡記号）を接続してください。

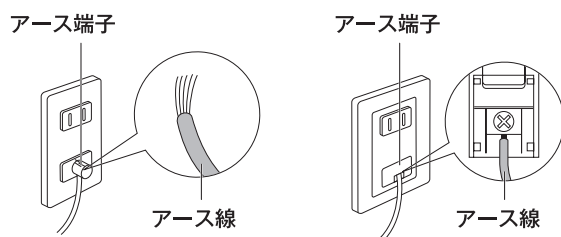
3 湿気の多い場所や水気のある場所では、必ずアース（接地）・漏電遮断機を取り付けてください。（漏電時の感電防止）

⚠ 警告 水道管・ガス管には取り付けないでください。
爆発の危険があります。



● アース端子付きコンセントを使用する場合 ●

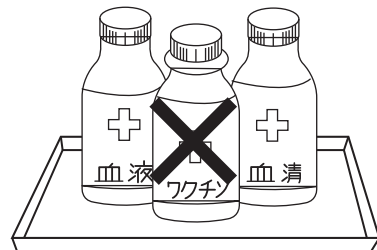
- ・アース線を電源コンセントのアース端子に確実に接続してください。
- ・アース線は、先端のカワを剥き、コンセントのアース端子に繋いでください。
- ・アース線は、外れていないか、端子がゆるんでいないかを時々点検してください。



- アース線（銅線直径1.6mm）は別売りです。電気工事店にご相談ください。
- アース端子がない時は、取り付けは電気工事店にご依頼ください。

4 医薬品は保管しないでください。

医薬品を入れないでください。特に、血液、ワクチン、血清等の保管には不適當であり、庫内の食べ物の味にも影響を与えます。



5 揮発性物質は保管しないでください。

エチレン、ベンジン、アルコール、シンナー、接着剤等を入れないでください。

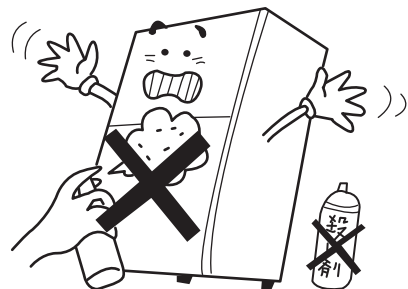
電気接点のスパークで爆発する恐れがあります。



6 可燃性スプレーは冷蔵庫近くでは使わないでください。

ラッカー、ペイント等は近くで使わないでください。火災の恐れがあります。

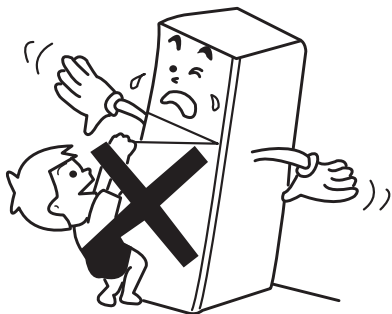
電気接点のスパークで爆発する恐れがあります。



安全にお使いいただくために

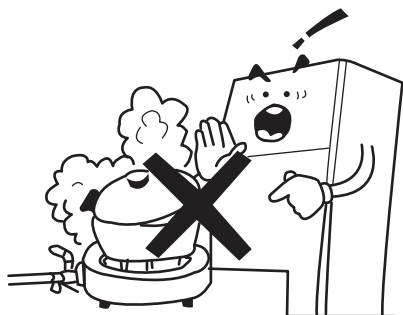
7 冷蔵庫のドアにぶらさがらないでください。

冷蔵庫が倒れたり、テーブル上のものが落ちたり、ドアが壊れる恐れがあり、危険です。



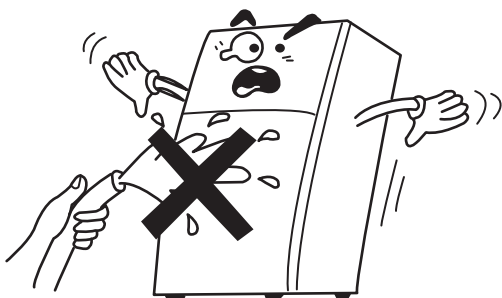
8 ガスが漏れた時は冷蔵庫のドアを開けないでください。

ガス器具よりガスが漏れた時は、ガスの元栓を閉め、窓を開けて換気してください。冷蔵庫のドアを開けたり、プラグを抜くと引火する恐れがあります。



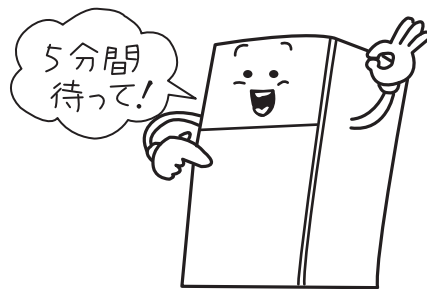
9 清掃をする時は直接水をかけないでください。

冷蔵庫に直接水をかけて清掃しないでください。電気部品に水がかかると、漏電や故障の原因になります。



10 プラグを抜き、再び差し込む時は5分以上お待ちください。

プラグを抜き、再び差し込む時は5分以上お待ちください。すぐ差し込むと、冷蔵庫の圧縮機に負担が生じ、故障の原因になります。



11 100℃以上のものをトップテーブルの上にのせないでください。

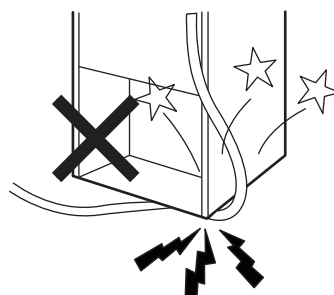
100℃以上になるものはのせないでください。冷蔵庫表面が変色したり、変形することがあります。また、レンジを置かれる場合はレンジの放熱スペースをご確認ください。

12 冷凍室の霜をナイフやドライバー等で取らないでください。

傷がつき、故障の原因になります。誤って穴を開けた場合は、有料修理となりますので、ご注意ください。

13 電源コードを踏みつけないように注意して設置してください。

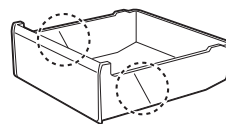
コードの傷は漏電や火災の原因になります。



故障かな?と思ったら

- 使用中に異常が見られましたら、次の項目をチェックしてください。
- 点検後にも商品に異常が続くようでしたら、お求めになった販売店またはお客様ご相談窓口へご連絡ください。

状況	次の点をお調べください
全く冷えない	・電源プラグが抜けていませんか？ ・停電していませんか？ ・ご家庭の電源ヒューズまたはブレーカーが切れていませんか？
よく冷えない	・温度調節ダイヤルが適当な位置になっていますか？ ・直射日光が当たったり、近くに熱器具などありませんか？ ・熱い物を入れたり、ドアの開閉が多すぎませんか？ ・ドアの閉め忘れはありませんか？ ・食品をつめすぎていませんか？ ・庫内に霜が付き過ぎていませんか？
音がうるさい	・床はしっかりしていますか？ ・冷蔵庫がガタついていませんか？ ・冷蔵庫が壁などに当たっていませんか？ ・冷蔵庫の周囲にお盆や容器などが落ちていませんか？
冷蔵庫の外側に露がつく	・梅雨など特に湿度が高い時、外側に露のつくことがあります。これは冷水を入れたコップの外側に水滴がつくのと同じです。露がついた時は乾いた布で拭き取ってください。
冷蔵庫の内側に露がつく	・ドアを頻繁に開けたり、長時間開け放していませんか？ ・熱い物をそのまま入れていますか？
冷蔵庫内に水がたまる	・排水口がふさがれている可能性があります。販売店にご連絡ください。
庫内灯が点かない	・庫内灯を交換してください。 ・庫内灯購入等については、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
ケースが引き出しにくい	・冷却棚に霜が多量に付いていませんか？ ・霜を溶かしてからケースを引き出してください。
床に水があふれる	・湿度が高いと冷蔵庫の外に付いた露が床に落ちることがあります。 ・乾いた布を敷いてください。
庫内の臭いが気になる	・臭いの強い食品をラップせずに入れていますか？ ・ラップをして保存してください。
ドアの閉まりが悪い	・ドアが勢いよく閉まるのを防ぐ構造になっています。ドアを閉めると手前で止まるがありますが、さらに押し込んで閉めてください。
冷蔵・冷凍ケースにスジがある	・製造の際、樹脂材料を流したときに金型の跡が残ったものであり、生産上の不良ではありません。



- 水が流れる音のすることがありますが、これは冷却する液体の流れる音です。異常ではありません。
- 冷蔵庫前面の周囲及び冷蔵庫側面から発熱しますが、これは放熱板による温度上昇ですので商品に問題はありません。
- 本製品は冷蔵庫を後壁に接近させ、空間を広く使用できるように最新技術の側面放熱方式を採用しましたので、冷蔵庫の側面の温度が高いのは正常ですので安心してご使用ください。
- ドアポケットへ容器を保存する場合は、庫内の容器または棚に当たらないようにしてください。ドアが閉まらない症状が発生することがあります。
- 庫内が十分に冷えた場合は、ペットボトル容器の内部気圧が下がって収縮し、「パチッ」と異音が発生することがあります。

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

- 食品の補償はいたしません。
- 製品修理以外の補償はいたしません。
- 業務用で使用された場合の故障及び損傷は保証期間内であっても有料修理になります。

保証書 (別添)

この冷蔵庫には保証書を別途添付しております。

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等記入をお確かめのうえ販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間は「お買い上げ日」から**1年間**です。

詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の最低保有期間

- ・ 冷蔵庫の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後9年です。この期間はやむを得ない状況によって変わることもあります。
- ・ 補修用性能部品とはその製品の性能を維持するために必要な部品です。なお冷蔵庫に使用している部品は性能向上のため一部予告なしに変更することがあります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- ・ 修理に関するご相談並びにご不明な点はお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- ・ 移転あるいは御贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理が依頼できない場合には「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは

出張修理

15ページに従って調べていただきなお異常のあるときはご使用を中止し必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合にはご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	冷凍冷蔵庫
型名	YFR-D170
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人権費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検



★長年ご使用の冷蔵庫の点検を

ご使用の際、このようなことはありませんか？

- ・ 電源コード、プラグが異常に熱い。
- ・ 本体に触るとビリビリ電気を感ずる。
- ・ スイッチを入れても、動かないときがある。
- ・ 焦げ臭いニオイがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- ・ 冷蔵庫の下から水が漏れてくる。
- ・ その他、異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障防止のため、コンセントから電源プラグを抜いてご使用を中止し、販売店・お客様ご相談窓口にご相談ください。

おもな仕様

品名	冷凍冷蔵庫
型式	YFR-D170
定格内容積	173L(冷凍室52L、冷蔵室121L)
外形寸法	幅500×奥行560×高さ1422mm
質量	39kg
定格電圧	交流100V
定格周波数	50Hz/60Hz共用
電動機の定格消費電力	60/65W(50/60Hz)
電熱装置の定格消費電力	霜取装置 4/4W(50/60Hz)
年間消費電力量(JIS C 9801-2015年)	250/250kWh/年(50Hz/60Hz)
電源コードの長さ	1.9m
冷媒	R600a
冷媒封入量	53g
断熱材	シクロペンタン

※本機の意匠、仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。

冷凍室の性能について

冷凍室の性能は、日本工業規格(JIS C9607)に定められた試験にもとづいて表示しています。

記号 ******** フォースター

冷凍食品の貯蔵期間の目安 約3カ月

*冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、冷凍の方法、店頭での貯蔵状態、冷凍庫の利用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

冷媒について

この冷蔵庫は、地球温暖化への影響が極めて少ないノンフロン冷媒(R600a)を採用しています。ノンフロン冷媒(R600a)は天然ガスの一種で可燃性ですが、冷媒回路に密閉されていますので、通常は漏れ出すことはありません。

【従来の冷媒に使用しているフロン(R134a)は地球温暖化係数が大きいものの、日本では家電リサイクル法に基づき、冷蔵庫リサイクル処理時に全台数の冷媒を回収し、地球温暖化への影響を防いでいます。】